

## 申22号

# 「2022年度賃金引上げ等に関する申し入れ」提出!

本部は2月10日に「第48回定期中央委員会」を開催しました。22春闘について、施策を真面目に議論し担っているからこそ「定期昇給（昇給係数4）の完全実施」を揺らぐことなく求めると共に、JR総連春闘として統一してペアを求めていくこと、「総合労働条件改善」を22春闘と結実させて取り組む方針を満場一致で決定しました。そして、この方針に基づき、2月17日にJR東労組は申22号「2022年度賃金引き上げ等に関する申し入れ」を行いました。

## ～22春闘要求項目～

1. 2022年4月1日以降のJR東労組組合員の基本給を一律 **6,000** 円（定期昇給を含まない）引き上げること。
2. 2022年4月1日以降のエルダー組合員の基本賃金を一律 **6,000** 円（定期昇給を含まない）引き上げること。
3. 「労働条件に関する協約（令和3年10月1日締結）」第258条に基づき、定期昇給を実施し、その場合の **昇給係数** は「**4**」とし定期昇給を完全実施すること。
4. 2021年4月1日に実施した、満55再未満（当時）の組合員に対する「**定期昇給のカット分**」を「**別途支給**」すること。
5. 退職手当の算出基礎となる「第二基本給制度」を凍結すること。
6. 「65歳定年制」を導入すること。
7. 回答については、2022年3月17日とすること。



人材の確保・定着と技術継承・人材育成を労使の共通認識とすることを前提に、職場の現実と声を基にした要求に対し、満額回答で経営姿勢を示し、組合員のモチベーションを向上することが必須です!

## 要求実現と組織拡大は両輪! 22春闘に勝利するぞ!